

THE YOMIURI SHIMBUN

読賣新聞

2025年(令和7年)

7月8日 火曜日

がん正しく知り予防を

橋本・学文路小 医師が出前授業

橋本市の紀和病院で乳がんの治療に当たっている梅村定司副院長(58)が、市立学文路小で出前授業を行

い、6年生12人が聴いた。「がんを知り、正しく恐れよう」をテーマとして6月18日に開催。梅村さんは喫煙や飲酒ががんの原因になると説明。早期に発見できれば治せる可能性が高いとし、「定期的に検診を受けてください」と呼びかけた。その後、児童は4人1組で「がんにならないためにできること」を話し合った。「運動すること」「規則正しい生活すること」といった意見を出し合った。

授業を受けた浜田葉奈さん(11)は「がんを予防するため、バランスの良い食事を心がけたいと思った」と話した。

同病院は2015年から、がん教育を通して命の大切さを伝えるため、市内の小学校などで出前授業を行っている。

梅村さん(中央)の授業でグループワークに臨む児童ら(橋本市で)

